

教育課程又は教員組織に関する重要な変更に対する評価結果への付記事項

経営系専門職大学院名	認証評価申請年度	認証評価時の認定
中央大学大学院 戦略経営研究科 戦略経営専攻	2017（平成29）年度	適合

経営系専門職大学院基準 の大項目	経営系専門職大学院基準の評価の視点	付記事項	
		<変更前>	<変更後>
2 教育の内容・方法・成果 (1) 教育課程・教育内容	<p>2-2 学位授与方針を踏まえた教育課程の編成・実施方針に基づき、理論と実務の架橋教育である点に留意し、次に掲げる事項を踏まえ、教育課程を体系的に編成していること。（「専門院」第6条）</p> <p>（1）経営系専門職大学院に課せられた基本的な使命（mission）、すなわち、企業やその他の組織のマネジメントに必要な専門知識（戦略、組織、マーケティング、ファイナンス、会計など）、思考力、分析力、コミュニケーション力等を修得させ、高い職業倫理観とグローバルな視野をもった人材を養成する観点から適切に編成していること。</p> <p>（2）経営系各分野の人材養成の基盤となる科目、周辺領域の知識や広い視野を涵養する科目、先端知識を学ぶ科目等を適切に配置していること。</p> <p>（3）学生による履修が系統的・段階的に行われるよう適切に配慮していること。</p>	<p>教育課程において6つの科目群のひとつとして「共通基礎科目」群を配置していた。</p>	<p>「共通基礎科目」群の名称を「入門科目」群へと変更した。</p>

<p>2 教育の内容・方法・成果 (1) 教育課程・教育内容</p>	<p>2-2 学位授与方針を踏まえた教育課程の編成・実施方針に基づき、理論と実務の架橋教育である点に留意し、次に掲げる事項を踏まえ、教育課程を体系的に編成していること。（「専門院」第6条）</p> <p>（1）経営系専門職大学院に課せられた基本的な使命（mission）、すなわち、企業やその他の組織のマネジメントに必要な専門知識（戦略、組織、マーケティング、ファイナンス、会計など）、思考力、分析力、コミュニケーション力等を修得させ、高い職業倫理観とグローバルな視野をもった人材を養成する観点から適切に編成していること。</p> <p>（2）経営系各分野の人材養成の基盤となる科目、周辺領域の知識や広い視野を涵養する科目、先端知識を学ぶ科目等を適切に配置していること。</p> <p>（4）学生による履修が系統的・段階的に行われるよう適切に配慮していること。</p>	<p>「専門基礎科目」として「経営戦略論基礎」（1科目2単位必修）を配置していた。</p>	<p>「専門基礎科目」として「経営戦略論基礎」に加えて、「リーダーシップコア」（2科目4単位必修）を配置した。</p>
<p>2 教育の内容・方法・成果 (1) 教育課程・教育内容</p>	<p>2-10 課程の修了認定に必要な在学期間・修得単位数を法令上の規定に則して適切に設定していること。（「専門院」第2条第2項、第3条、第15条）</p>	<p>課程の修了にあたって「専門コア科目」については、選択した専門科目から2科目4単位を含む3科目6単位の修得が必要だった。</p>	<p>課程の修了にあたって「専門コア科目」については、選択した専門科目から2科目4単位を含む4科目8単位の修得に変更した。</p>